

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テリロジー

コード番号 3356 URL <http://www.terilogy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 津吹 憲男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 阿部 昭彦

TEL 03-3237-3291

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	459	△23.6	△126	—	△133	—	△134	—
25年3月期第1四半期	602	—	△27	—	△29	—	△25	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △134百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △29百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△875.45	—
25年3月期第1四半期	△168.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	2,674	949	35.5	6,170.46
25年3月期	2,816	1,083	38.5	7,046.35

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 949百万円 25年3月期 1,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,260	△6.5	△60	—	△80	—	△80	—	△520.16
通期	3,000	13.7	100	—	70	—	70	—	455.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） ― 、 除外 ― 社 （社名） ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	156,800 株	25年3月期	156,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,000 株	25年3月期	3,000 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	153,800 株	25年3月期1Q	153,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、今後成長が見込まれる市場を「重点ターゲット」と定め、事業部門間のシナジー効果を最大限に発揮し、顧客基盤の強化・拡大を図りました。

また、強い競争力と高い利益性を実現するため、海外商品の発掘及び自社製品の開発、その販売に注力するなど、業績の回復、安定成長への基盤づくりに向けた活動に取り組みました。

当第1四半期連結累計期間における部門別の概要は次のとおりであります。

なお、従来の「ファイナンス部門」は、当社グループ内での事業戦略で定める市場及び事業組織の実態と名称の整合性を図ることを目的とし、当第1四半期連結累計期間より「グローバルビジネス部門」に名称を変更しております。

(テレコム部門)

当部門では、スマートフォンの更なる普及に伴い、高速、大容量化したLTEサービスの開始による大規模ネットワークのモニタリング（可視化）案件は増加傾向にあります。

また、高速モバイル通信サービス事業者（WiMAX）向けユーザ認証基盤構築案件、電力系ブロードバンドサービスプロバイダ向けインターネット接続支援ソフトウェア開発案件の受注活動は、引き続き堅調に推移しています。

しかしながら、当部門の売上を牽引していたWi-Fiサービス向けインフラ構築案件がひと段落したことから、当部門の売上高は減少しました。その結果、売上高は63百万円（前年同期240百万円、前年同期比73.4%減）となりました。

(グローバルビジネス部門)

当部門では、前年度、欧州債務危機に端を発した景気低迷の影響がひと段落したことから、国内外の金融・証券市場は、再び活性化する兆しが見られます。

また、昨年秋より営業活動を開始したアジア・パシフィック地域でのテレコム事業は、イベントにて獲得したリードによる営業活動は堅調に推移しておりますが、当部門の売上に貢献するまでには至りませんでした。その結果、売上高は7百万円（前年同期0百万円）となりました。

(エンタープライズ部門)

当部門では、当社の主要顧客である大手製造業を中心に、ネットワークインフラ構築、ビデオ会議システムなどの受注活動は堅調に推移しました。

また、前年度より、特定の企業や団体を標的にしたサイバー攻撃が急増したことから、入口対策のネットワーク不正侵入防御セキュリティ商品、出口対策の標的型攻撃対策クラウドサービスは、引き続き堅調に推移しています。その結果、売上高は118百万円（前年同期93百万円、前年同期比26.3%増）となりました。

(保守サービス部門)

当部門では、急激な円安による保守関連経費の上昇に対しては、更なる保守業務の内製化による業務委託費の削減及び、保守契約更新率の向上に努めました。これにより、当社の安定的な収益基盤である当部門の売上高は堅調に推移しました。その結果、売上高は270百万円（前年同期267百万円、前年同期比0.9%増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高459百万円（前年同期602百万円、前年同期比23.6%減）となりました。

損益面では、急激な円安による仕入れ価格の上昇が懸念されることから、全社が一丸となってコスト削減に取り組んでまいりました。しかしながら、取り組み以上に円安が進んだことに加え、当期にリリースした自社開発製品「momentum」10ギガバイト製品版の開発に伴い、先行投資による経費が膨らんだことから、その結果、営業損失126百万円（前年同期は27百万円の損失）、経常損失133百万円（前年同期は29百万円の損失）、四半期純損失は134百万円（前年同期は25百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,219百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が122百万円減少し、受取手形及び売掛金が153百万円減少したことによるものであります。固定資産は455百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が7百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,674百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,660百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に買掛金が83百万円減少し、短期借入金が43百万円減少、前受金が110百万円増加したことによるものであります。固定負債は65百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、1,725百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は949百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失134百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は35.6%（前連結会計年度末は38.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,605,097	1,482,507
受取手形及び売掛金	435,035	281,819
商品	2,685	30,006
仕掛品	4,621	3,069
前渡金	279,449	347,253
その他	23,913	76,602
貸倒引当金	△2,752	△2,038
流動資産合計	2,348,050	2,219,221
固定資産		
有形固定資産	115,018	107,785
無形固定資産	108,188	105,348
投資その他の資産	245,270	242,149
固定資産合計	468,477	455,284
資産合計	2,816,527	2,674,505
負債の部		
流動負債		
買掛金	183,462	99,973
短期借入金	910,200	867,000
未払法人税等	7,395	2,113
賞与引当金	19,813	38,548
前受金	460,496	570,699
その他	89,343	81,773
流動負債合計	1,670,711	1,660,108
固定負債		
資産除去債務	10,473	10,473
その他	51,614	54,907
固定負債合計	62,088	65,380
負債合計	1,732,799	1,725,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,182,604	1,182,604
資本剰余金	630,370	630,370
利益剰余金	△446,758	△581,403
自己株式	△280,637	△280,637
株主資本合計	1,085,579	950,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,003	△3,202
為替換算調整勘定	1,152	1,284
その他の包括利益累計額合計	△1,850	△1,918
純資産合計	1,083,728	949,016
負債純資産合計	2,816,527	2,674,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	602,137	459,891
売上原価	393,752	360,155
売上総利益	208,384	99,736
販売費及び一般管理費	236,294	226,689
営業損失(△)	△27,909	△126,953
営業外収益		
受取利息	52	44
受取配当金	1,054	31
為替差益	1,239	—
その他	38	—
営業外収益合計	2,385	76
営業外費用		
支払利息	4,193	3,700
為替差損	—	3,151
営業外費用合計	4,193	6,852
経常損失(△)	△29,717	△133,728
特別利益		
投資有価証券売却益	4,665	—
特別利益合計	4,665	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,052	△133,728
法人税、住民税及び事業税	945	945
法人税等調整額	△34	△28
法人税等合計	910	916
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△25,963	△134,644
四半期純損失(△)	△25,963	△134,644

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△25,963	△134,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,507	△198
為替換算調整勘定	184	131
その他の包括利益合計	△3,323	△67
四半期包括利益	△29,286	△134,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,286	△134,712
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報通信機器販売並びにソフトウェア開発およびネットワーク構築から、納入したネットワークおよび付帯機器の保守サービスに至るITソリューション・サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。